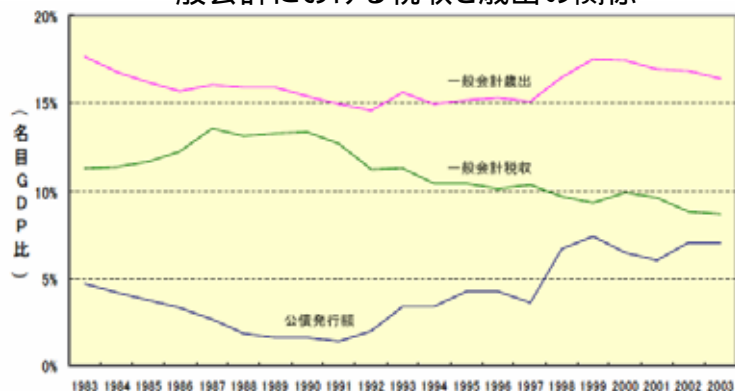


## - (2) 我が国の財政の問題 - 2010年初めの基礎財政収支均衡の財政目標 -

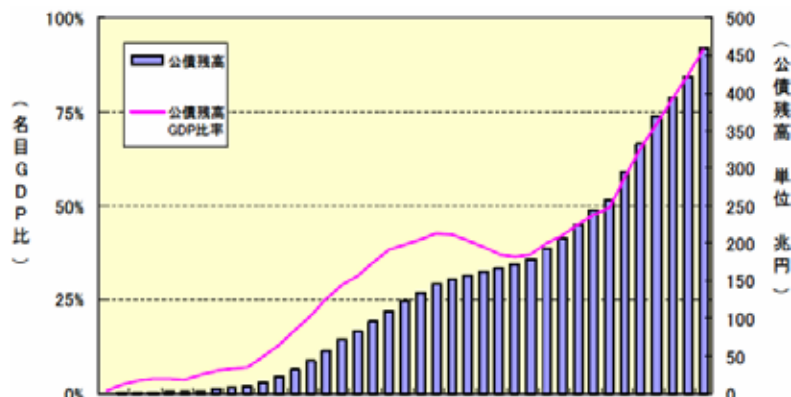
- ◆ 90年代に入り、税収が低迷する一方で、歳出が増加したため財政赤字は拡大している。
- ◆ また、公債残高は増加の一途。2003年度末の公債残高は、対GDP比で92% (約459兆円) に達している。
- ◆ 政府としては、2010年代初頭における国と地方をあわせた基礎的財政収支の黒字化を目指している。

一般会計における税収と歳出の関係



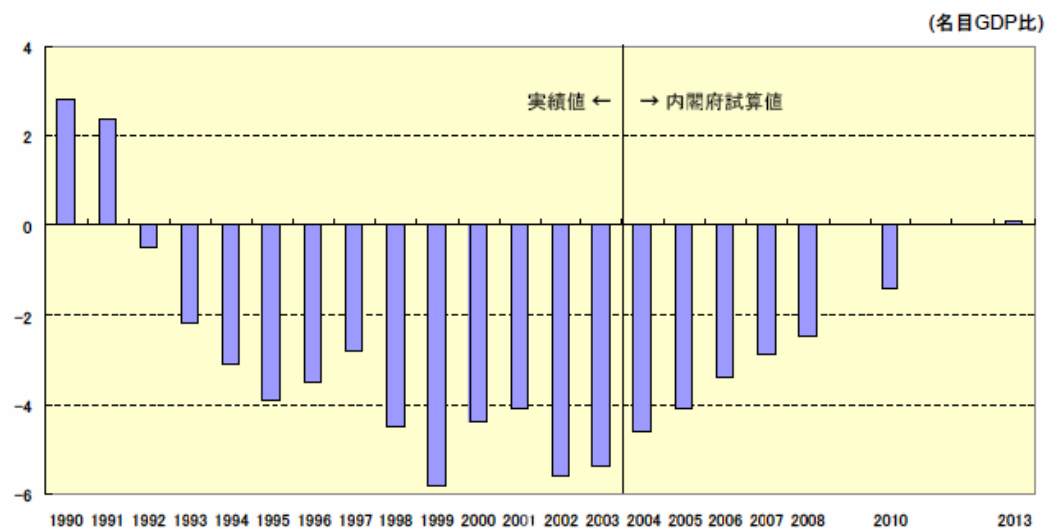
(備考) 1. 財務省「日本の財政を考える」(2004年3月)により作成  
2. 一般会計歳出額、一般会計歳入額、公債発行額は決算値。

公債残高の推移



(備考) 1. 財務省「日本の財政を考える」(2004年3月)により作成  
2. 公債残高は各年度の3月末現在額。ただし2003、2004年度は見込み。特例国債残高は国鉄長期債務、国有林野累積債務等の一般会計承継による借換国債を含む。

基礎的財政収支の推移・見通し



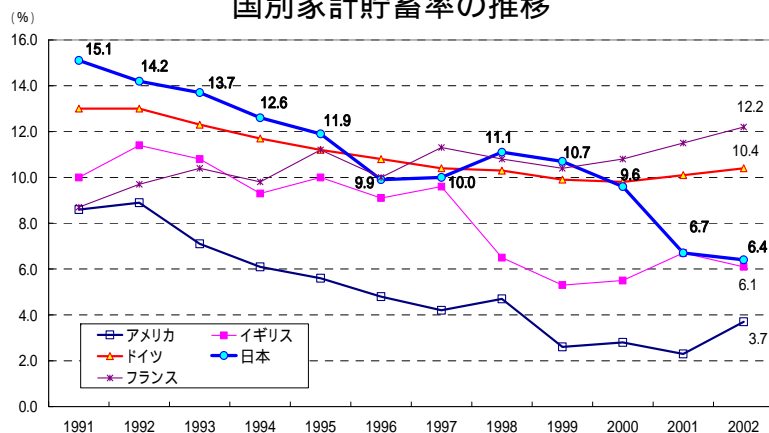
(備考) 1. 財務省「債務管理レポート 2004」,平成16年1月16日経済財政諮問会議 内閣府提出資料により作成。  
2. 「改革と展望 2003年度改定」の対象期間は2008年度までであるが、基礎的財政収支については「2010年代初頭の国と地方を合わせた基礎的財政収支の黒字化」の目標について審議するために参考試算において2010年度及び2013年度の値を例外的に示している。

(出典) 経済財政諮問会議

## - (2) 我が国の財政の問題 - 家計貯蓄率と資金循環 -

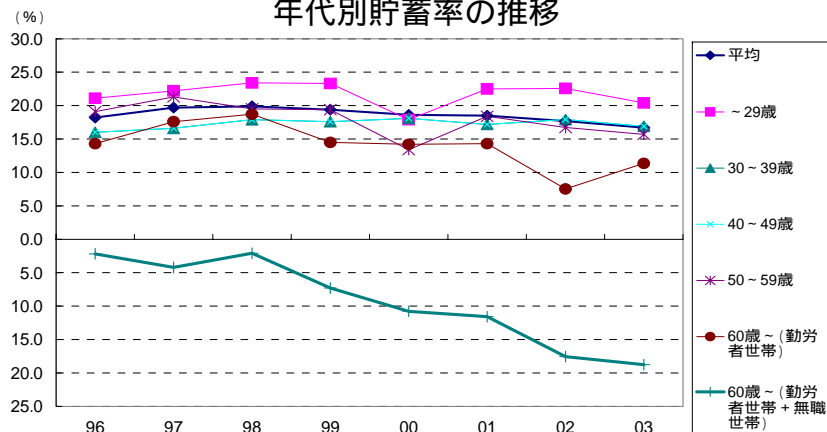
- ◆人口の高齢化に伴い我が国の家計貯蓄率は低下。その変化は国際的にみても速い。特に高齢者世帯の貯蓄率が低くなっており、今後、同世代の増加に伴い家計貯蓄率のさらなる低下が見込まれる。
- ◆今後、これまで資金の主要な担い手であった家計の資金余剰が縮小し、財政赤字による政府部門の大幅な資金不足が改善されない場合、経常収支バランスは大きく悪化し、日本経済全体の資金循環に制約が生じる懸念。

国別家計貯蓄率の推移

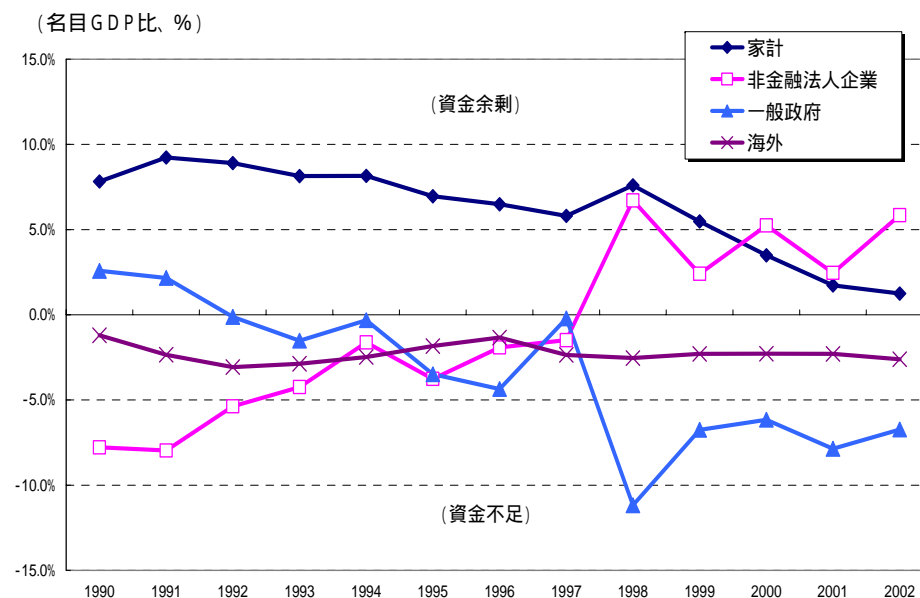


(出典: OECD)

年代別貯蓄率の推移



部門別にみた資金過不足の推移



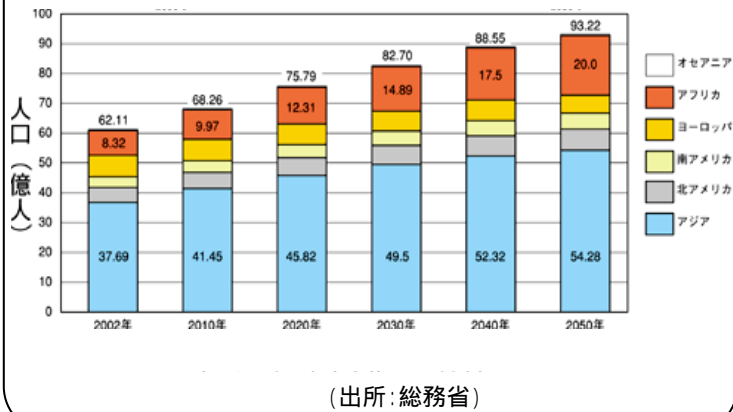
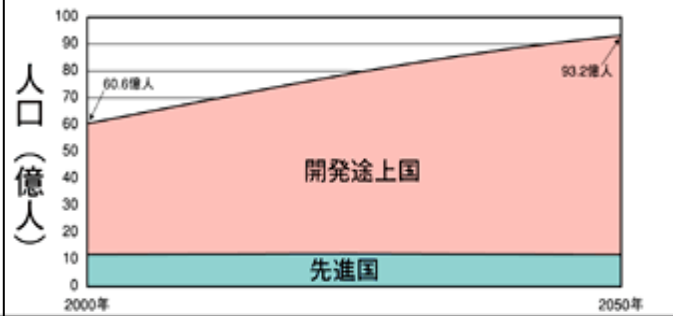
(出典: 日本銀行)

(出所: 経済産業省)

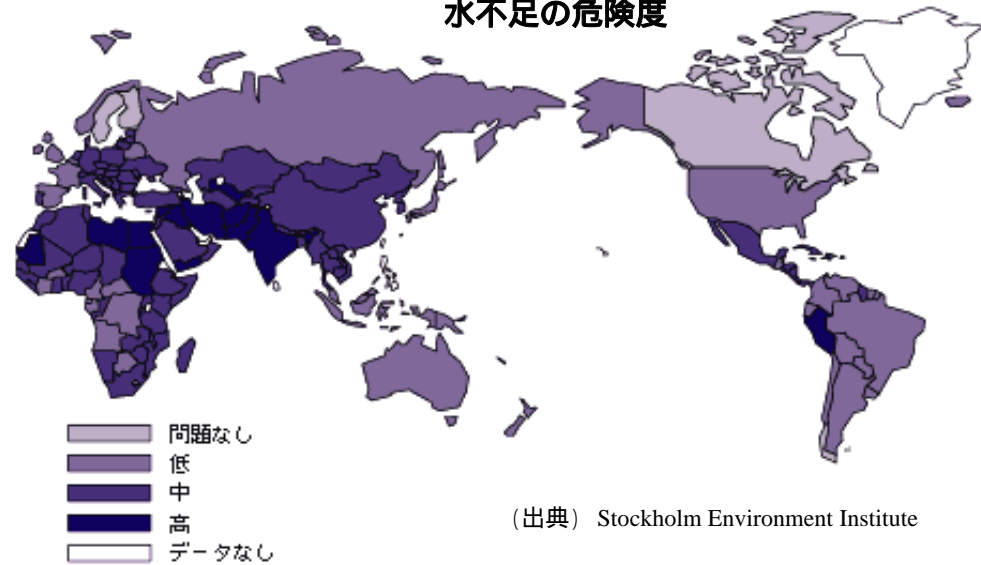
### - (3) 世界の人口増加 - 水、食糧等の資源需給の逼迫 -

◆ 今後、世界の人口は、開発途上国において大幅に増加する見通し(一方、先進国の人口は微増)。それに伴い、世界各地で水不足、食糧不足が懸念される。

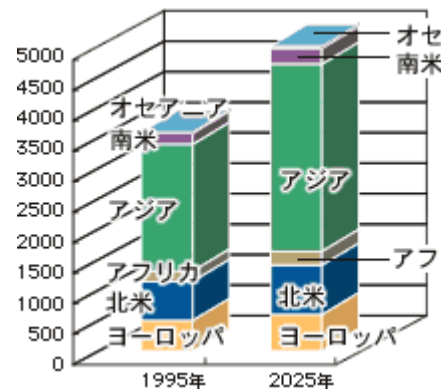
世界の地域別の人口増加(予測)



水不足の危険度



世界の水需要量の将来見通し



主な輸入品の生産に必要な水量

